

平成30年度

事務事業評価表 A (平成29年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 4 月 3 日

事務事業名		霞ヶ浦用水事業償還金支払事務				事業区分		担当	
						新規/継続 単独/補助		事務事業No. 040102000837	
		政策体系上の位置付け				単独		050101	
政策体系	総合計画の施策名	0401 農林業の振興				主要事業		所属課 農林課	
	政策名	04 活力ある産業のまちづくり				市長マニフェスト			
	施策名	01 農林業の振興				未来PJ事業		グループ 農林G	
	手段名	02 ②農業の効率化推進				合併建設計画事業			
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	06	01	05	05	00	霞ヶ浦用水事業		
法令根拠						期間限定複数年 (平成17年度～平成30年度)			
						☞ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要(事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>事務事業の内容】 霞ヶ浦用水事業(国営・県営)によって、造成された施設の事業負担金の支払事務。</p> <p>【担当者が行う業務の手順】 負担金の支払請求により伝票の処理。</p> <p>【事業費の内訳】 事業の内容、水資源機構営事業、国営霞ヶ浦用水農業水利事業、国営附帯かんがい排水事業。</p>	負担金内容の適正を確認、負担金の支払請求により伝票の処理。

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
<p>【事務事業の内容】 霞ヶ浦用水事業(国営・県営)によって、造成された施設の事業負担金の支払事務。</p> <p>【担当者が行う業務の手順】 負担金の支払請求により伝票の処理。</p>	水資源機構営事業	件	3.00	3.00	3.00	0.00	0.00
	国営霞ヶ浦用水農業水利事業	件	3.00	3.00	3.00	0.00	0.00
	国営付帯かんがい排水事業	件	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
霞ヶ浦用水事業通水農地	通水面積	ha	2,143.00	2,143.00	2,143.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
事業の適正かつ効率的な運営を確保し、農家の利益増進を図る。	事業負担金	千円	107,290.00	91,709.00	107,992.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移

投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)	期間限定総投入量
			県支出金	千円	0	0	0	
			地方債	千円	0	0	0	
			使用料・手数料	千円	0	0	0	
			その他	千円	0	0	0	
			一般財源	千円	108,193	86,758	91,709	
	事業費計(A)	千円	108,193	86,758	91,709	107,992		
人件費	正規職員従事人数	人	0.00	0.00	0.00			
	述べ業務時間	時間	35.00	35.00	35.00			
	人件費計(B)	千円	102	102	102			
トータルコスト(A)+(B)			千円	108,295	86,860	91,811		

事業費の内訳	29年度事業費実績(千円)				30年度事業費予算(千円)				
	19 負担金補助及び交付金	86,758							
合計				86,758	合計				91,709

(4) 当該年度の実施内容

<p>※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 <p>➔</p>	30年度の事業内容	31年度の事業内容	32年度の事業内容
---	-----------	-----------	-----------

事務事業名	霞ヶ浦用水事業償還金支払事務	事務事業No.	40102000837	所属課	農林課
-------	----------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
平成2年事業を開始され受益者に安定した用水を供給している、また受益地に対し推進を図っている。

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?
特になし

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	農地の安全や農業経営の安定化が図られる。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	霞ヶ浦用水事業は、国、茨城県の事業であり、安定した用水供給が図られ、13市町が受益者を有し、公共性が高い。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	霞ヶ浦用水事業が継続されている
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	土地改良関係の事業を効果的に実施することが困難になる。用水供給が止まり、普通作の作付けが困難。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	特になし。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	土地改良関係の事業を効果的に実施することが困難になる。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	費用対効果を国で実施しているため、受益者負担は適正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨

(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる

(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○	×	維持			×		低下			×
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上		○	×																					
	維持			×																					
	低下			×																					

(6) 事務事業優先度評価結果
成果優先度評価結果
コスト削減優先度評価結果

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認